

平成19年台風第5号による被害状況等について（第3報）

※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※ 下線部は第2報（8月28日18時00分現在）からの変更箇所

平成19年10月11日

18時30分現在

内 閣 府

1. 台風第5号の状況（気象庁情報）

- ・7月29日15時にマリアナ諸島付近で発生した台風第5号は、非常に強い勢力へと発達し、8月2日には九州南部に接近、強い勢力で同日18時前に宮崎県日向市付近に上陸した。台風はその後北上し、3日1時過ぎには山口県宇部市付近へ再上陸し、4時には日本海へ進んだ。
- ・日本海を北東に進んだ台風は、4日13時頃、青森県津軽半島付近に再上陸し、同日15時に青森県下北半島の北東海上で熱帯低気圧となり、その後、同日21時に北海道の南東海上で温帯低気圧となった。
- ・台風の接近・通過に伴い各地で暴風となり、愛媛県伊方町瀬戸（せと）で3日0時10分に南南東の風、30m/sの最大風速を観測、最大瞬間風速では2日13時25分に宮崎県日南市油津（あぶらつ）で北の風、41.2m/s、2日14時56分に高知県土佐清水市清水（しみず）で東南東の風、40.3m/sを観測した。
- ・雨は特に九州、四国地方で多くなり、降り始めの8月1日22時から4日24時までの雨量は、宮崎県日之影村見立（みたて）で522ミリ、大分県豊後大野市温見（ぬくみ）で431ミリ、愛媛県西条市成就社（じょうじゅしゃ）で359ミリとなった。
- ・各地で1時間に50ミリを超える非常に激しい雨となったが、特に宮崎県日之影町見立で2日18時30分までの1時間に91ミリ、大分県豊後大野市温見では2日17時30分までに1時間87ミリの観測史上1位となる雨となった。
- ・3日の24時間雨量でも、大分県豊後大野市温見で431ミリ、熊本県八代市大金峰（だいきんぼう）で403ミリ、福岡県添田町英彦山（ひこさん）で386ミリと観測史上1位となった。

2. 人的・住家被害の状況（消防庁調べ：10月11日 15:00現在）

都道府県名	人的被害（人）				住家被害（棟）				
	死者	行方不明者	負傷者 （重傷）（軽傷）		全壊	半壊	一部破損	浸水 （床上）（床下）	
秋田県				4					
和歌山県				1					
岡山県				2					
広島県				1				1	111
山口県								1	26
徳島県							1		
愛媛県				1					3
高知県							1		
福岡県				1					35
佐賀県				4					
熊本県				1		1	4		2
大分県			3	1		4	21	106	247
宮崎県			5	3	2	3	126	38	67
鹿児島県			1	2					
計	0	0	9	21	2	8	153	146	491

3. 避難の状況（消防庁調べ：8月28日 16:00現在）

（1）避難指示（最大値）

都道府県名	市町村名	対象 世帯数	対象 人数	指示日時	解除日時
大分県	日田市	147	415	2日 22時20分	3日 0時00分
宮崎県	都農町	5	12	2日 18時25分	2日 20時00分
計		152	427		

（2）避難勧告（最大値）

都道府県名	市町村名	対象 世帯数	対象 人数	勧告日時	解除日時
高知県	四万十町	1	1	2日 14時15分	3日 8時15分
山口県	宇部市	2,100	5,200	2日 16時30分	3日 5時40分
	山口市	1,745	5,725	2日 17時50分	3日 5時00分
	山陽小野田市	1,053	2,520	2日 17時30分	3日 8時30分
	下関市	74	157	2日 23時27分	3日 1時00分
大分県	臼杵市	174	399	2日 18時50分	2日 23時00分
	大分市	3,512	9,405	2日 18時50分	2日 23時30分
	佐伯市	19	41	2日 18時50分	3日 8時30分
	中津市	49	121	2日 20時20分	3日 0時00分
	大分市	2,223	4,958	2日 19時15分	2日 23時00分
広島県	尾道市	471	950	2日 19時20分	3日 1時50分
福岡県	北九州市	658	1,552	2日 21時30分	3日 2時00分
	築上町	16	31	2日 23時00分	4日 0時30分
宮崎県	門川町	659	1,929	2日 18時45分	2日 21時10分
	日之影町	10	23	2日 18時45分	2日 21時30分
	日之影町	21	41	2日 19時30分	2日 21時30分
	延岡市	85	150	2日 19時30分	2日 22時30分
計		12,870	33,203		

（3）自主避難

全員帰宅

4. その他被害の状況

（1）土砂災害（国土交通省調べ：8月6日 13:00現在）

○土砂災害報告件数

- ・ がけ崩れ 9件（大分県3、宮崎県4、高知県2）
- ・ 土石流 2件（大分県2）
- ・ 地すべり 1件（大分県1）
- ・ 合 計 12件

○土砂災害警戒情報の発表状況

- ・ 8月1日から8月4日にかけて土砂災害警戒情報が発表された市町村 6県35市町村

(2) 河川（国土交通省調べ：8月6日 10:00現在）

○8月6日までの出水状況

- ・はん濫危険水位を超えた河川 延べ 5水系 6河川
- ・避難判断水位を超えた河川 延べ 4水系 5河川
- ・はん濫注意水位を超えた河川 延べ 4水系 4河川

(3) ライフライン

○電力の供給停止戸数（経済産業省調べ：8月28日 15:00現在）

区分	管内	延べ戸数	停止中の戸数
電気	九州電力	約161,200	送電復旧 (3日 21:09)
	四国電力	約33,600	送電復旧 (7日 11:36)
	中国電力	約28,500	送電復旧 (3日 10:43)
	関西電力	約1,450	送電復旧 (3日 8:39)

○水道の供給停止戸数（厚生労働省調べ：8月6日 9:30現在）

区分	管内	総断水戸数	現在断水戸数
水道	大分県	130	復旧済み
	宮崎県	139	復旧済み

○通信関係の状況（総務省調べ：8月8日 14:00現在）

区分	事業者	被害状況等
固定電話	N T T 西日本	○宮崎県延岡市北上町上鹿川エリアで 97 加入が不通となっていたが、8/3 15:05 までに復旧
携帯電話	N T T ドコモグループ	○携帯電話基地局 13 局（宮崎県：3 局、大分県 7 局、愛媛県 1 局、高知県 1 局、広島県 1 局）が停波していたが、8/3 18:55 までにすべて復旧
	K D D I	○携帯電話基地局 2 局（宮崎県：1 局、大分県 1 局）が停波していたが、8/3 12:00 までにすべて復旧
	ソフトバンクモバイル	○携帯電話基地局 3 局（宮崎県：3 局）が停波していたが、8/4 17:50 までにすべて復旧
専用線	九州通信ネットワーク	○宮崎県（日向市、延岡市、高千穂町）及び熊本県（菊池市）において、光ケーブル損傷により 4 回線が不通となっていたが、8/3 18:25 までにすべて復旧

○放送関係の状況（総務省調べ：8月8日 14:00現在）

区分	事業者	被害状況等
テレビ放送	N H K（総合・教育）、熊本放送、テレビ熊本、熊本県民テレビ、熊本朝日放送	○8/3、熊本県熊本市の中継局（1 箇所・6 局）が、停電により停波したが、同日 8:00 頃に復旧
	N H K（総合・教育）、宮崎放送、テレビ宮崎	○8/2、宮崎県延岡市の中継局（3 箇所・12 局）が、停電により停波したが、同日 24:00 頃に復旧 ○8/3、宮崎県日向市の中継局（1 箇所・4 局）が、停電により停波したが、同日 15:00 頃に復旧
	N H K（総合・教育）、大分放送、テレビ大分	○8/2、大分県中津市の中継局（1 箇所・4 局）が、停電により停波したが、同日 23:00 頃に復旧
	N H K（総合・教育）、南日本放送、鹿児島テレビ放送	○8/2、鹿児島県南さつま市の中継局（1 箇所・4 局）が、停電により停波したが、同日 20:30 頃に復旧
ケーブルテレビ	ケーブルテレビジョン島原（南島原市）	○8/2 20:00、停電により 10 世帯が停波したが、同日 23:23 に復旧
	ケーブルメディアワイワイ（延岡市）	○8/2 21:00、電柱倒壊により 70 世帯が停波したが、8/4 20:00 に復旧

(4) 道路 (国土交通省調べ: 10月11日 14:00現在)

①高速道路 通行止め なし

②一般道路の法面崩落等による通行止め状況

直轄国道	県管理国道	都道府県道
—	2 区間	6 区間

(5) 交通機関

○鉄道 (国土交通省調べ: 8月6日 12:30現在)

・特段の被害情報なし

(6) 文教施設等

・被災施設数 (文部科学省調べ: 8月10日 16:00 現在)

区 分	施設数
国立学校施設	4
公立学校施設	3 1
社会教育・体育、文化施設等	9
文化財等	8
計	5 2

(7) 農林水産関係

・施設等被害状況 (農林水産省調べ: 9月18日 15:00 現在)

区 分	主な被害	被害箇所数
農作物等	水稻の倒伏、果樹の落果 ビニールハウスのビニール破損	
農地	農地の損壊	4,182 箇所
農業用施設	農業用施設の損壊等	1,912 箇所
林野関係	林地荒廃等	118 箇所
	林道施設の損壊	485 箇所
	森林被害	10ha
	木材加工施設等	3 箇所
水産関係	漁港等の防波堤・護岸等の損壊	9 漁港 9 箇所
	共同利用施設	8 施設
	漁船の転覆・破損	62 隻
	水産物、養殖施設被害	

(8) 社会福祉施設等

・被災施設数 (厚生労働省調べ: 8月13日 13:00 現在)

区 分	施設数
社会福祉施設	2 7

(9) その他

・港湾施設 3港湾1海岸で被害が発生 (国土交通省調べ: 8月28日 14:30 現在)

・一般廃棄物処理施設 1施設で被害が発生 (環境省調べ: 10月11日 15:00 現在)

5. 政府の主な対応

(1) 災害救助法の適用

- ・宮崎県は日之影町に災害救助法を適用(適用日8月2日)

(2) 激甚災害の指定

- ・「平成19年8月2日から同月4日までの間の暴風雨による災害」として激甚災害に指定し、農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置等を適用(9月14日閣議決定、9月20日公布)

(3) 自衛隊の災害派遣

○大分県

- ・8月3日 大分県知事から給水支援に係る災害派遣要請(11:50)
由布市において、給水活動を実施
撤収要請(18:00)
〔派遣規模〕: 人員約20名、車両約10両、水トレーラー8台
〔活動実績〕: 給水量1.6トン

(4) 各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室設置(8月2日9:00)

②警察庁の対応

- ・災害情報連絡室設置(8月2日9:00)
- ・「災害情報連絡室」を「災害警備連絡室」とするなど体制を強化(8月2日18:00)

③消防庁の対応

- ・台風警戒情報発出(8月1日18:30[東海(岐阜県を除く)・近畿・中国・四国・九州・沖縄地方]、8月2日14:45[北海道・東北・北陸・東海(岐阜県)])
- ・災害対策室設置(8月2日9:30)

④金融庁の対応

- ・宮崎県銀行協会等に対し、日本銀行との連名により「台風第5号にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金払戻時の柔軟な取扱い等災害被災者の便宜を考慮した適切な措置を講ずることを要請(8月3日20:00)

⑤総務省の対応

- ・省内の情報収集体制整備(8月2日11:00)
- ・災害救助法が適用された宮崎県西臼杵郡日之影町の無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止(8月6日~10月1日)

⑥文部科学省の対応

- ・各教育委員会に対し、警戒避難体制等防災体制の整備と、児童生徒等の安全対策及び施設の安全確保に万全を期すよう要請(8月1日17:50[東海・近畿・中国・四国・九州及び沖縄地方]、8月3日11:00[北海道・東北・関東甲信及び北陸地方])

- ・災害情報連絡室設置（８月２日 ９：１５）

⑦厚生労働省の対応

- ・台風５号の接近に伴い、各都道府県に対し、一層の連絡体制の強化や適切な応急救助の整備を図るよう要請（８月１日）
- ・厚生労働省災害情報連絡室設置（８月２日 ９：３０）
- ・雇用保険の基本手当を受給されている方が、災害のためやむを得ず指定された失業認定日に公共職業安定所へ来所できない場合の認定日変更措置を実施（８月６日）
- ・災害救助法が適用された市町村の事業所であって、災害により休業することとなった事業所に雇用される方が、一時的な離職を余儀なくされた場合に、雇用保険の基本手当を支給する特別措置を実施（８月６日）

⑧農林水産省の対応

- ・都道府県に対し、漁港関係施設等に係る防災上の適切な措置等を行うよう「台風第５号に対する備えについて」を発出（８月１日）
- ・各都道府県に対し「台風５号に関する注意事項について」の通知を発出（８月２日）
- ・台風第５号に関する災害情報連絡室設置（８月３日 ９：３０）

⑨経済産業省の対応

- ・防災連絡会議設置（８月２日 １０：００）
- ・九州電力から、被災した電気の需要家に対する支払期限の延長、不使用月の料金免除、工事費負担金の免除等の特別措置の認可申請を受け、即日、認可を行った（８月６日）
- ・宮崎県での災害救助法の適用を踏まえ、被災中小企業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即日貸付適用の措置を講じた（８月６日）

⑩国土交通省の対応

- ・国土交通本省注意体制（８月３日 １２：３０）
- ・排水ポンプ車 ３５台、照明車 ３台を派遣（８月２日 ～ ３日）

⑪環境省の対応

- ・情報収集・連絡体制の整備（８月２日 １０：３０）

６．その他の機関の対応

（１）放送関係

区 分	被害状況等
NHK	○災害救助法が適用された宮崎県西臼杵郡日之影町内において、半壊又は床上浸水以上の程度の被害を受けた建物に受信機を設置して締結されている放送受信契約に係る８月及び９月分の受信料の免除を実施

（２）郵政事業関係

事業者	対応状況
郵便事業株式会社	①8/7 から 8/13 まで、被災者に対する郵便葉書等の無償交付を実施 ②8/7 から 9/6 まで、被災者が差し出す通常郵便物の料金を免除 ③8/7 から 9/28 まで、災害対策本部等にあてた災害義援金を内容とする現金書留郵便物の料金を免除

(3) 農林漁業金融公庫

- ・ 農林漁業金融公庫(岡山支店、福岡支店、長崎支店、熊本支店、宮崎支店、鹿児島支店の計6支店)において台風第5号の災害相談窓口を設置(8月3日)